

事業評価書

補助事業名	王城寺原演習場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：大和町学校教育用コンピューター等整備事業)					
補助事業者名	大和町長 浅野 俊彦					
実施場所	大和町内					
補助事業の成果の目標	普通教室、パソコン教室、図書室にパソコン等を整備するもの。情報教育や授業でのICT活用など、学校における教育の情報化について一層充実を図り、質の高い情報教育を推進する。					
補助事業の内容	H26～30 パソコン、周辺機器、ソフトウェア、デジタル教科書等リース R元～ デジタル教科書リース					
補助事業の始期及び終期	平成25年度から令和10年度まで					
事業費及び 交付金額		H25～R4年度	R5年度	R6年度予定	R7年度以降予定	計
		円	円	円	円	円
	事業費	82,240,495	4,281,984	4,500,000	20,000,000	111,022,479
	基金 造成 成額					
	交付金額	105,000,000	0	0	0	105,000,000
	市町村費					
	その他					
	運用益	614,406	4,767	3,879	7,398	630,450
	合計	105,614,406	4,767	3,879	7,398	105,630,450
	基金処分額	81,969,391	4,200,000	3,900,000	15,561,059	105,630,450
	基金残高	23,645,015	19,449,782	15,553,661	0	0
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果及び評価】 各学校の使用簿により、デジタル教科書、問題データベース、パソコン教室の利用状況を確認した結果、算数では自由に操作して試行錯誤ができるシミュレーションを使用して図形の理解を深め、理科では豊富な映像資料や実験動画により興味、関心を深める等、日常的に授業で使用していることを確認した。 また、児童生徒及び教員へ、ICT機器及びデジタル教科書等を使用した授業に関してアンケート調査を実施し、結果は以下のとおりであった。 ○児童生徒へのアンケート結果 - デジタル教科書を使った授業はわかりやすいと思いますか？ 肯定的意見88.1% - 自分の考えを深めることができたと思いますか？ 肯定的意見85.8% - 自由意見 「国語で、物語文などを読んだとき、わかりやすく、スピードも調節できるなど、いいことがあると思いました」「数学の空間図形などがわかりやすくなった」「特に英語では、単語の発音を聞けたりと便利だなと思いました」 ○教員へのアンケート結果 - 児童生徒の興味、関心を高めることに効果的だと思いますか？ 肯定的意見98.2% - 児童生徒に課題を明確に掴ませることに効果的だと思いますか？ 肯定的意見98.2% - 児童生徒に分かりやすく説明したり、思考や理解を深めることに効果的だと思いますか？ 肯定的意見99.1% - 自由意見 「社会の映像資料、算数の図形、教科書への書き込みなど、デジタル教科書でかなり有効だと思う。また、黒板を使って、授業を構造的に示したり、授業の足跡を残したりすることもかなり重要である」「デジタル教科書に付随する問題データベースは非常に重宝しています。全国の入試の過去問や教科書に準拠した練習問題など非常によく練られていてありがたく感じます」 以上のことから、ICT機器及びデジタル教科書等の有効活用により、質の高い情報教育の推進が図られたと評価する。 【地域住民への周知】 町ホームページ及び学校だよりにより、児童生徒、保護者及び地域住民に対して、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業にてデジタル教材を活用する旨の周知を行った。また、広報紙（10月決算特別号）により地域住民に同内容の周知を行った。					
事業の改善措置及び今後の対応	デジタル教科書がより有効に活用できるよう、投影するモニター等の機器の整備を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					